

Title	既刊論文・資料総目次『近代日本研究』：第1巻(1984年)～第10巻(1993年)
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾福澤研究センター
Publication year	1994
Jtitle	近代日本研究 Vol.11, (1994. ) ,p.261- 265
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10005325-19940000-0261">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10005325-19940000-0261</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

既刊論文・資料総目次

『近代日本研究』第1巻：(1984年)～第10巻(1993年)

著者名50音順，末尾〈共〉は共著論文，また数字は掲載巻数を表す

あ 行

阿 部 武 司	和田豊治と富士瓦斯紡績会社 ——『和田豊治日記』刊行に寄せて——……………〈共〉10
有 山 輝 雄	『時事新報』における福澤諭吉の言論活動……………2
安 西 敏 三	福澤諭吉とW・ブラックストン『イングランド法釈義』 ——『西洋事情』第二編における導入にまつわる 若干の問題——……………2
飯 田 鼎	福澤諭吉と新渡戸稲造 ——『武士道』を中心として——……………2
石 坂 巖	創刊のあいさつ……………1 福澤諭吉特集の刊行について……………2
井 田 輝 敏	日本近代化の使途——福澤諭吉……………2
稲 田 淳	大村藩より慶應義塾に学んだ人々(その一) [資料] ……4
今 永 清 二	『脱亜論』と中国分割論に関する一考察 ——福澤思想の現代的意義をもめぐって——……………2
牛 島 利 明	棉花輸入税撤廃の政治過程……………7
内 池 慶四郎	神戸寅次郎先生講述 債権法総論講義 [資料] ……〈共〉7 神戸寅次郎先生講述 民法講義ノートについて ——義塾民法学の伝統とその承継——……………8 神戸寅次郎先生講述 債権法各論講義 [資料] ……〈共〉8
内 山 秀 夫	鈴木梅四郎と『政戦録』について [資料] ……3 発刊のことば……………4 板倉卓造の初期政治論……………9 幕末・明治初年の弘前藩と慶應義塾 ——「江戸日記」を資料として——……………〈共〉10
梅 木 秀 徳	加藤数功略伝……………6

大森正仁	板倉卓造の国際法観（明治期）……………	8
小野修三	济世顧問制度と笠井信一……………	6
	林毅陸の政治的思考……………	7

## か 行

片山素秀	「超国家主義」素描……………	6
	原理日本社論のために ——三井甲之を中心とする覚え書き——	9
神山四郎	福澤における文明と国家……………	1
	西洋文明と至文至明……………	2
川合隆男	慶應義塾初代社会学教授 田中一貞……………	7
河北展生	『慶應義塾入社帳』に見る中津出身者……………	4
	福澤諭吉の初期の著作権確立運動……………	5
	木村喜毅（芥舟）宛岩瀬忠震書簡〔資料〕……………	〈共〉5
	福澤諭吉の蘭学修行と奥平十学（老岐） 中津藩山崎家「御用所日記」の関連記事を中心に……………	9
菅野聡美	昭和モダニズムに関する一考察……………	6
	「文化生活」の思想的意味……………	9
木村直也	木村喜毅（芥舟）宛岩瀬忠震書簡〔資料〕……………	〈共〉5
金原左門	福澤諭吉と柏木忠俊 ——明治初年の「国政人」をめぐる——……………	9
区建英	現代中国における福澤理解……………	7
[オウ・ジャンイン]		
Craig, A. M.	John Hill Burton and Fukuzawa Yukichi……………	1
桑原三郎	田中義廉の「小學讀本」とウィルソン・リーダー ——洋学派教科書の登場と退場——……………	5
小泉仰	ミルの『宗教三論』と福澤諭吉の宗教観……………	2
小松隆二	小泉信三と社会政策論 ——学究に踏み出した頃の小泉——……………	9
小室正紀	幕末・明治初年の弘前藩と慶應義塾 ——「江戸日記」を資料として——……………	〈共〉10
昆野和七	釋宗演の人と生涯 ——新資料・釋宗演の錫蘭通信紹介——〔資料〕……………	4

さ 行

坂井達朗	肥後実学党と初期の慶應義塾（一） ——林正明と岡田攝藏を中心として——…………… 1 二人の福澤門下生と彼等が創った学校 ——奥愛次郎・宮澤順定と広島県日彰館——…………… 4 幕末・明治初年の弘前藩と慶應義塾 ——「江戸日記」を史料として——…………… 〈共〉 10
坂本多加雄	「独立」と「情愛」 ——福澤諭吉と市場社会——…………… 2
佐藤一郎	豊前・豊後および大坂の学問と福澤家…………… 2
佐藤正幸	歴史学家としての田中萃一郎…………… 7
佐志傳	会社、同社そして社中…………… 1 福澤最古の訳稿「經始概畧」等について ——一九八八～九年の寄贈資料紹介——〔資料〕 …… 6
サンソム・ジョージ （内山秀夫訳）	日本のリベラリズム…………… 10
白井厚 シン・ビン （内山秀夫訳）	共同研究「太平洋戦争と慶應義塾」をめぐって…………… 9 明治日本とその国際環境 ——福澤諭吉のアジア観——…………… 3
杉山忠平	訳者としての福澤諭吉…………… 2
鈴木梅四郎	第四政戦録〔資料〕…………… 3

た 行

高木不二	和歌山県民権家児玉仲児と慶應義塾 ——租税論の展開を中心として——…………… 1 木村喜毅（芥舟）宛岩瀬忠震書簡〔資料〕…………… 〈共〉 5
高輪真澄	木村喜毅（芥舟）宛岩瀬忠震書簡〔資料〕…………… 〈共〉 5
武内成	三井呉服店および三井工業部における 慶應義塾卒業生の動向…………… 3
武田清子	日本思想史における大正期 ——戦後への展望のもとに——…………… 10
田中克佳	福澤諭吉の教育論論考…………… 2
玉置紀夫	堀江婦一のロンドン…………… 7
長幸男	実業思想の系譜…………… 10

津田利治	神戸寅次郎先生講述 債権法総論講義 [資料] …… <共> 7
	神戸寅次郎先生講述 債権法各論講義 [資料] …… <共> 8
戸沢行夫	知識人集団としての明六社 ——森有礼と福澤諭吉の視点から——…………… 2

## な 行

中野目 徹	徴兵・華族・私学 ——官庁文書にみる福澤諭吉，慶應義塾—— [資料] …… 5
中村勝己	経済発展と経済人——「ホモ・エコノミクス」と 「バリア・カピタリズムス」——…………… 2
中山一義	還暦以後…………… 2
西川俊作	統計学——福澤諭吉から横山雅男へ…………… 8
西澤直子	木村喜毅（芥舟）宛岩瀬忠震書簡 [資料] …… <共> 5
西田 毅	近代日本における「士魂商才」論 ——竹越三又『磯野計君伝』を中心に——…………… 8

## は 行

長谷山 彰	『内外法制沿革略』を中心としてみた中金正衡の思想 ——奥平壹岐から明治の官僚中金正衡へ——…………… 9
平野 隆	明治前期東京における財界の形成とその性格 ——東京商法会議所・商工会の活動——…………… 6
広瀬 玲子	興亜思想から経済侵略主義へ ——国粹主義者福本誠の軌跡——…………… 6
ひろた・まさき	『学問のすゝめ初編』冒頭文節に関する いくつかの問題…………… 2
藤原 昭夫	福澤諭吉と「工場法」 ——晩年の福澤の経済思想の一つの側面…………… 2
藤原 敬子	福澤諭吉の人間形成観 ——「女学論」を通して——…………… 1
細川 義	木村喜毅（芥舟）宛岩瀬忠震書簡 [資料] …… <共> 5

## ま 行

前坊 洋	鹿鳴館前後の西洋料理屋…………… 5
	イソップ，東アジアへ…………… 6
増井 健一	福澤諭吉における鉄道政策論…………… 10

総目次

松崎欣一	明治十一年の「郵便報知新聞」に掲載された 『福澤諭吉全集』未集録の二資料 [資料] …………… 2
	慶應義塾精干社の人々 ——明治演説史のひとつま——…………… 4
	豈好同盟演説会について ——明治十年代における慶應義塾系演説会の研究——…10
	幕末・明治初年の弘前藩と慶應義塾 ——「江戸日記」を史料として——…………… 〈共〉 10
松永昌三	福澤諭吉と中江兆民 ——壬午事変をめぐる——…………… 2
松原秀一	レオン・ド・ロニ略伝…………… 3
松村敏	和田豊治と富士瓦斯紡績会社 ——『和田豊治日記』刊行に寄せて——…………… 〈共〉 10
毛利敏彦	大阪商業講習所の誕生と福澤諭吉 ——大阪市立大学事始め——…………… 2
森征一	弁護士 原田敬吾とバビロン学会の設立…………… 4

や行

柳井浩	幕末・明治初年の弘前藩と慶應義塾 ——「江戸日記」を史料として——…………… 〈共〉 10
米山光儀	幕末・明治初年の弘前藩と慶應義塾 ——「江戸日記」を史料として——…………… 〈共〉 10

わ行

渡邊俊一	フランスのベトナム侵略と福澤諭吉 「脱亜論」再考…………… 8
------	------------------------------------

その他

Articles on Bunkyū Ken-ō Shisetsu in the <i>Times</i> and the <i>Morning Post</i> … 1
List of Books [reprint.] …………… 6
福澤宗家寄贈洋書目録…………… 8